



### リハビリ室かわらばん

初めまして、リハビリ室を担当しております柔道整復師の竹田です。  
リハビリ室は2階のほとんどのスペースを占めており、太陽の光が射し込むとても明るく開放的な空間です！

今回は写真を交え、当院のリハビリ室と器械について簡単にご紹介させていただきます。

リハビリ室はエレベーターまたは階段を上って左手に向かいまして、右側にあります。

2階には他に自動販売機や、車椅子用のトイレが設置してあります。



まず始めにご紹介いたしますのが、物理療法の中の温熱療法で、一般的に用いられるホットパックと呼ばれる器械です。

上の写真の装置の中へ下に写っている四角いパックを入れ、約80度まで加温し、使用する時はバスタオルなどで包み使用します。

目的としては、 血流の改善・促進。  
神経線維に対する局所の過剰反応の軽減。 筋肉の緊張の緩和や柔軟性の促進。 鎮痛作用などが挙げられます。

#### 【適応症】

頸肩腕症候群(けいけんわん症候群)  
変形性関節症

脳卒中後遺症によるものなど、広範囲での治療が可能です。

急性期の病気や炎症がある時、多発性硬化症の方は使用できません。

入り口の右手に設置しておりますのが、腰とくびのけんいん装置です。座ったままの楽な状態で治療する最新鋭の装置です。



足を曲げて仰向けに寝ることによって背骨にかかる圧力を開放し、椎間板という背骨の間にあるクッションへの負担を軽減します。また、筋肉を伸ばしたり緩めたりすることでのマッサージやストレッチ的效果により血流を改善します。主に腰の状態の思わしくない方が使用します。

この他にも沢山の器械がありますが、紙面の都合上次回の「リハビリ室かわらばん」へ掲載させていただきます。

また、みなさまの周りで脳卒中の後遺症があり、ここ数年脳神経外科でのリハビリを受けたことが無い方や日数制限でお困りになっている患者さまはいらっしゃいませんか？そのままにしておくと、本人の日常生活に支障が出るだけでなく、からだの機能そのものを弱らせてしまい精神面にも悪影響を及ぼしてしまいます。

当院では上記のような患者さまを広く受け入れておりますので興味のある方は、院長またはリハビリ室竹田までご相談下さい。

医療法人社団幸心会 江別脳神経外科  
江別市中央町 1 - 1 2 (3番通り沿い)  
TEL(011)391-3333 FAX(011)391-3311

	月	火	水	木	金	土
午前 9:00 ~ 12:00						
午後 2:00 ~ 6:00				/	/	/

